

=====

====-

JAECS Newsletter No. 4 (February 25, 1994)

英語コーパス研究会 会長: 齊藤俊雄

事務局: 560 豊中市待兼山町 大阪大学言語文化部

今井研究室 Tel: 06-844-1151 内線 5711 (今井) / 5567 (齊藤)

Fax: 06-845-5290 (Fax の場合は今井宛と明記のこと)

郵便振替口座: 大阪 4-250586 英語コーパス研究会

=====

====

1. 第3回例会のお知らせ

英語コーパス研究会第3回例会は、平成6年4月2日(土)、大阪大学大学院言語文化研究科棟(大阪府豊中市待兼山町1-8)で開催される予定です。会場は、第1回例会会場に使用した言語文化部のすぐ隣で、池に面した6階建ての建物です。裏面の略図をご参照下さい。プログラムを同封いたします。第3回例会は、初めての試みとして、休憩時間を少し長めに取り、情報交換に当てて頂くことにしました。

2. 郵便振替口座番号変更のお知らせ

英語コーパス研究会の郵便振替口座番号が、平成6年5月1日から次のように変更になります。お間違いのないようご注意ください。

00940-5-250586 英語コーパス研究会

4月30日までは従来どおり

大阪 4-250586 英語コーパス研究会 です。

3. 機関誌の発行について

機関誌『英語コーパス研究』第1号は、ただ今印刷準備中です。予定どおり3月25日には出来上がり、例会にご出席の皆様には会場でお受取りいただけるものと思います。ご欠席の方には郵送の予定です。論文6編、ソフト紹介1編、例会記録、会則、会員名簿などが載っています。

4. 会費納入および新規入会のご案内

平成6年度分の会費は、例会当日にお支払下さい。例会にご欠席の方は、上記の口座を通じてご送金下さい。郵便振替以外の方法によるご送金をご遠慮下さい。

新規に入会ご希望の方も、例会当日お納め下さい。例会にご出席にならない場合は、上記の口座を通じて、年会費をお送り下さい。年会費は、4,000円（学生3,000円）です。振替用紙は郵便局に備え付けのものを使用し、恐縮ながら送料はご負担願います。通信欄にお忘れなく次の項目についてお書き下さい。名前、所属、連絡先（郵便番号も）、電話番号。

ニューズレター 本号の発送に係わる一切を会員梅咲敦子氏が引き受けて下さった。記して感謝の意を表します。

=====

JAECs ニュースレターNo. 5 (May 24, 1994)

英語コーパス研究会 会長 齊藤俊雄

事務局：560 豊中市待兼山町 1-8 大阪大学言語文化部齊藤俊雄研究室

Tel: 06-844-1151 内線 5567 (齊藤) / 5711 (今井)

Fax: 06-845-5290 (齊藤俊雄宛)

郵便振替口座番号：00940-5-250586 英語コーパス研究会

=====

1. 第3回例会無事終了

今年度の春期例会（第3回例会）は4月2日（土）に、竣工したばかりの大阪大学大学院言語文化研究科棟の大会議室において開催されました。新学期早々の忙しい中を60名ほどの会員が出席し、総会、帰朝報告、研究発表、講演が行われ、その後懇親会があり、盛会でした。キャンパスの桜はまだ蕾で残念でしたが、開催校としては、新棟のよいこけら落としになりました。

2. 機関誌『英語コーパス研究』創刊について

3月25日に機関誌第1号が無事誕生いたしました。6編の論文とコーパス紹介1編の投稿を得て、体裁・内容共に創刊号として恥ずかしくないものになりました。投稿者と論文審査員の方々に感謝いたします。事務局においてすべてDTP方式で編集しましたので、会計報告のとおり、大変安く仕上がりました。第3回例会に出席の会員の方々には当日お渡ししましたが、欠席の会員の方々には遅くなりましたが、郵便料金の高騰のため、このニュースレターと一緒に送らせて頂きました。ご了承下さい。なお、非会員で第1号ご希望の方に1部1,500円（送料込）で頒布しますので、事務局にお申し込み下さい。

3. 第4回例会開催について

秋期例会（第4回例会）は、赤野・藤本両運営委員のご尽力で10月1日（土）13時から京都外国語大学（京都市右京区西院笠目町6、電話：075-322-6012）で開催されることになりました。つきましては、研究発表を募集しますので、次の要領で奮ってご応募下さい（郵

便かファックスで事務局（齊藤俊雄研究室）宛）。

●研究発表タイトル及び 500 字以内のレジюме提出

●応募締め切り： 6 月 30 日

4. 機関誌『英語コーパス研究』第 2 号の原稿募集について

第 2 号の原稿を次の要領で募集します。奮ってご応募下さい（事務局（齊藤俊雄研究室）宛）。

●原稿の種類： 研究論文、研究ノート、コーパス紹介、言語解析ソフトウェア紹介、書評、その他コーパス研究に有益な最新情報

●投稿申込締切： 7 月 15 日（氏名、所属、原稿の種類とタイトル）

●原稿提出締切： 9 月 24 日（ハードコピー 4 部、及び一太郎文書ファイル（DOS 版、WINDOWS 版どちらも可）

またはテキストファイルのフロッピー提出）

●原稿の長さ： 研究論文は原則として和文 35 字×30 行で 15 枚以下、英文 70 ストローク×35 行で 15 枚以下（共に ABSTRACT、注、書誌を含む）。

研究ノートは 10 枚以下、その他は研究論文の半分以下。

●書式： 第 1 号の掲載論文を参考にして下さい。

●採否通知： 11 月中旬

●発行予定： 1995 年 3 月 25 日

5. ニュースレターについて

1993 年度に 4 回発行しましたが、今後もその程度発行する必要があると思われます。つきましては、本会の運営についてのご意見やご提案、コーパス研究についての最新の情報等

をお寄せ頂ければ、スペースに余裕のある限り、掲載して行きたいと思っておりますのでよろしく
お願いします。

6. Helsinki Corpus 共同研究の提案

早速このニューズレターの紙面を借りて、**HelsinkiCorpus** を使った英語統語法発達の共
同研究の希望者を募ります。研究計画がまとまれば、グループで文部省科学研究費補助金を
申請する予定。連絡は大阪大学言語文化部齊藤俊雄まで。

7. 英語コーパス研究書誌の編纂にご協力を！

本研究会の事業の一つとして、日本における英語コーパス研究（コンピュータ利用英語英
文学研究）関係の書誌を今後作成して行きます。取り敢えず、1993 年度分から始めますの
で、同年度（1993 年 4 月-1994 年 3 月）に発表の著書（タイトル頁と目次のコピーだけで
も可）、論文・書評等の別刷（ゼロックスコピーでも可）を 1 部事務局にご寄贈下されれば幸
いです。当面は『英語コーパス研究』誌に年次ごとに掲載して行く予定です。

8. 会計報告

1993 年度決算報告書は次の通りで、総会で承認されました。

収入

会費一般会員 4,000 円×73 名 292,000 円

学生会員 3,000 円×7 名 21,000 円

当日会員（第 1 回）1,000 円×6 名 6,000 円

当日会員（第 2 回）1,000 円×14 名 14,000 円

小計 333,000 円

寄付会長、事務局長 50,000 円

役員 4,000 円×11 名 44,000 円

小計 94,000円

懇親会費（第1回）2,000円×36名 72,000円

（第2回）3,000円×30名 90,000円

小計 162,000円

計 589,000円

支出

懇親会費（第1回）73,813円

（第2回）114,160円

小計 187,973円

通信費（含トナー代）116,757円

文具費（含学会公印作成費）20,642円

学会誌印刷費 96,309円

計 421,681円

差引残高 167,319円

9.会費納入のお願い

本年度会費未納の会員の方は、郵便振替でお納め下さい（口座番号：009405-250586 英語コーパス研究会）。年会費は、一般会員 4,000円、学生会員 3,000円です。振替用紙は郵便局備え付けのものをご利用下さい。姓、所属、連絡先、電話番号等に変更のある方は、お忘れなく通信欄にお書き添え下さい。

10. 新入会員（1994年度<5月20日現在>）

吉岡 健一（同志社大学）

平川 秀樹（東芝研究開発センター）

井上 永幸（島根大学）

佐良下 昌（翻訳業）

貫井 孝典（金蘭短期大学）

八木 克正（帝塚山短期大学）

塚本 聡（日本大学）

奥田 雅代（大阪大学院生）

吉川 史子（大阪大学院生）

住所、電話番号などの詳細は、会員に配布される名簿をごらんください。

11.事務局の移動について

この度、事務局が都合で今井研究室から齊藤俊雄研究室に移りましたので、今後の連絡は必ず齊藤俊雄研究室宛でお願いします。

=====

===

JA ECS Newsletter No.6 (August 25, 1994)

英語コーパス研究会 会長 齊藤俊雄

事務局：〒560 豊中市待兼山町 1-8 大阪大学言語文化部

齊藤俊雄研究室 Tel：06-850-5866(齊藤), 5899 (今井)

Fax：06-850-5865 (齊藤宛)

電子メール：齊藤 UID：G01595; Nifty-Serve：SGR03005

=====

===

1. 第 4 回例会のご案内

英語コーパス研究会第 4 回例会は、10 月 1 日（土）に京都外国語大学（京都市右京区西院笠目町 6）で開催されますが、プログラムができましたので同封でお送りします。なお、研究発表・講演のレジュメは、このニューズレターの 4 をご覧下さい。

会場までの交通は、

◆JR 京都駅から地下鉄乗車、「四条」駅下車、四条烏丸で市バス（3 番, 24 番, 29 番）に乘車、「京都外大前」で下車（所用乗車時間約 15 分）。

◆JR 京都駅から、市バス烏丸口より 28 番、八条口より 71 番に乘車、「京都外大前」下車（所要時間約 20 分）。便数が少ないので、あまり勧められません。

◆阪急京都線「西院」駅から西へ徒歩約 10 分。また「西院」駅前から西行きの市バス（どれでも可）に乘車、「京都外大前」下車（所用乗車時間約 5 分）。

会場についての問合せは、京都外国語大学情報処理センター（Tel：075-322-6210, 6211）の赤野一郎(NIFTY-Serve: HFC03130)、藤本和子両例会準備委員にお願いします。

懇親会の会場は、同じキャンパスの中にあります。

例会には多数の方々のご参加を期待しております。なお準備の都合上、懇親会出席の方は、9月20日までにハガキ、Fax、電子メールのいずれかで事務局までお知らせ下されれば幸いです。

2. 機関誌『英語コーパス研究』第2号の原稿募集について

7月15日の投稿申込締切日までに、数件の申し込みがありました。原稿提出締切は、9月24日です。投稿申込をしなかった方も受け付けますので、ご投稿下さい。

なお、募集要項ではハードコピー4部とフロッピーをご提出願うことになっていましたが、フロッピーは採用決定後に最終原稿と共にご提出願うことになりました。

3. 英語コーパス研究書誌の編纂についての再度のお願い

先号で本研究会の事業の一つとして、日本における英語コーパス研究関係の書誌編纂を、とりあえず1993年度分から始めることをお伝えし、関係著書・論文の抜き刷り等のご寄贈をお願いしましたが、ご協力方重ねてお願い致します。

4. 会費納入のお願い

本年度会費未納の会員の方は、郵便振替(用紙同封)でお納め下さい。(口座番号:00940-5-250586 英語コーパス研究会)。年会費は、一般会員4,000円、学生会員3,000円です。所属等に変更・移動がある方は、お忘れなく通信欄にお書き添え下さい。

5. 事務局の電話番号等の変更について

大阪大学豊中キャンパスにおける電話のダイヤルイン方式導入により、事務局(齊藤研究室)の電話番号と言語文化部のFax番号が8月1日から上記(題字下)のように変更になりましたので、お知らせします。なお、事務局は不在勝ちですので、ご用の方は電話よりもファックス・電子メール(ID番号は題字下) 或いは郵便のご利用をお勧めします。

=====

=====

JAECS Newsletter No.7 (October 20, 1994)

英語コーパス研究会 会長 齊藤俊雄

事務局：〒560 豊中市待兼山町 1-8 大阪大学言語文化部

齊藤研究室 Tel：06-850-5866（直通） Fax：06-850-5865

(齊藤宛) E-mail:

(E-mail address deleted)

=====

=====

1. 第4回例会無事終了

英語コーパス研究会第4回例会は、10月1日（土）に京都外国語大学で開催され、60名余りの出席者がありました。研究発表3つと講演1つがありましたが、熱心な質疑応答があり、まことに充実した例会でした。

研究会の後は恒例の懇親会が同大学内の **International Hall** で開かれ、30名ほどの出席者があり、会員同士の交流と情報交換が大いに盛り上がっておりました。

ここで立派な会場を提供して頂きました京都外国語大学のご厚意に謝意を表します。また会場校の運営委員としてご尽力下さいました赤野一郎・藤本和子両先生に厚くお礼申し上げます。

今回の例会の特徴は、出席者の半数近くが初めての方であったことで、しかも14名の方が正式の会員になって頂けたことです。これで会員数が100名を超えました。

2. 第5回例会開催予定日と研究発表者募集について

◆1995年度の春の例会（第5回例会）は、4月8日（土）に大阪大学大学院言語文化研究科棟（〒560 豊中市待兼山町 1-8）で開催されることになりました。

なお春の例会は4月の第1土曜日開催が原則ですが、来年4月の第1土曜日は4月1日にあたり、この日に新学期開始のところもあることを考慮して1週間ずらしました。

来年2月下旬あたりに、プログラムができあがり次第、ご案内を差し上げます。

◆例会での研究発表を次の要領で募集いたします。ふるって応募下さい。

- ・募集締め切り日 11月20日
- ・提出物 発表題目とレジュメ(400～800字)
- ・発表時間 発表30分+質疑応答10分
- ・採否連絡 12月上旬

英語コーパス研究会も第5回例会でいよいよ3年目に入ることになりますので、第5回例会が充実したものになるように、会員の皆様の積極的なご協力をお願いします。

3. 『英語コーパス研究』第2号の編纂について

論文募集が9月24日締め切られ、現在論文審査の段階に入っています。第5回例会に当日にお渡しできるように刊行予定です。

機関誌は、単に研究発表の場だけではなく、出来る限り最新の情報伝達の手段になるようにしたいと思っておりますので、これとは思うような情報がありましたら、年内に事務局にお寄せ下さい。

4. アンケート調査ご協力をお願い

会員数も上記のように 100 名を越えましたので、会の円滑な運営のために、アンケートをさせていただきます。用紙を同封しましたので、ご協力方お願いします。もちろん、お送り頂けた個人情報、慎重に取り扱わせて頂きます。返信用の封筒を同封しましたが、切手を添付する余裕がありません。悪しからずご了承下さい。

5. 英語コーパス研究書誌の編纂について

パス研究関係の書誌編纂を、とりあえず 1993 年度分から編纂を始めることになり、業績資料の送付をお願いしていますが、まだ少数の方しかお送り頂けません。記入用紙を同封しましたので、該当の方のご協力方重ねてお願いします。

6. 新入会員紹介

Newsletter No. 6 発行以降の新入会員の方々は次の通りです (10 月 10 日現在)。研究会での今後のご活躍を期待しております。

五百蔵高浩 (高知女子大学)

島津美和子 (東芝研究開発センター)

岩下俊治 (明星大学)

佐藤弘明 (専修大学)

東 好男 (大阪産業大学)

神谷昌明 (豊田高専)

山下 徹 (高松高専)

竹内 新 (福武書店)

佐藤恭子 (プール学院短期大学)

玉崎孫治 (南山大学)

大堀俊夫 (東京大学)

杉浦正利 (名古屋大学)

日比野日出雄 (金蘭短期大学)

酒井邦秀 (電気通信大学)

内田充美 (大阪大学院生)

浜口 崇 (関西外国語大学院生)

光元美佐子 (立命館大学院生)

住所、電話番号などの詳細は、会員に配布される名簿をごらんください。

7. 会費納入のお願い

本年度会費未納の会員の方は、郵便振替(用紙同封)でお納め下さい。(口座番号:00940-5-250586 英語コーパス研究会)。年会費は、一般会員 4,000 円、学生会員 3,000 円です。所属等に変更・移動がある方は、お忘れなく通信欄にお書き添え下さい。

8. 事務局の電子メール番号について

事務局（齊藤研究室）は不在勝ちですので、ご用の方は電話よりも電子メール、郵便またはファックス（言語文化部事務室のもので、宛名に「齊藤研究室」を明記のこと）のご利用をお勧めします。

事務局（齊藤研究室）では題字下に掲げた **internet** の ID（齊藤俊雄用）も最近取得しましたので、**NIFTYServe** と共にご利用下さい。ただし今のところは、事務局では **NIFTYServe** ご利用を一番歓迎します。

FORUM

本欄にご提案・ご意見や新しい情報等をお寄せ下さい。

◆Bank of English 研究グループの提案

紙面をお借りして、**Bank of English** を使った研究グループ [**Cobuild** で直接アクセスするだけでなく、インターネット経由や、**COBUILD on CD-ROM** によるものなど] の提案をさせて頂きたいと存じます。文法・語法研究、辞書学、統計処理をはじめ、**Bank of English** を使った研究にご関心のある方なら方法論は問いません。**Bank of English** の利用に関する情報交換やノウハウの紹介などを行なっていきましょう。連絡は島根大学教育学部井上永幸〔勤務先: Tel & Fax: 0852-32-6278 (直通)、

(E-mail address deleted)

] まで。〔連絡先に電話やファックスのほか **E-mail** や通信ネットの **ID** を添えて下さい。〕
(井上永幸)

◆Helsinki Corpus 研究グループ発足

Newsletter No.5 での呼びかけに応じて、約 10 名の会員が集まり、**HelsinkiCorpus** による英語統語法発達の研究をとりあえず 3 年計画で推進することになりました。近い将来

に例会でその成果をお見せできることを願っています。なお本グループはオープンですので、今後も参加希望者は、私または神戸大学国際文化学部西村秀夫 (E-Mail address deleted) までご連絡下さい。(齊藤俊雄)

◆電子メールのためのスタイルブック

西納先生の講演でメールに興味を覚えた方も多いと思いますが、PC Magazine (27/Sept 号) によると、米国における電子メールに対する関心の爆発的な増大に対応して、古典的な Strunk & White, *The Elements of Style* をモデルにした David Angell & Brent Heslop, *The Elements of E-mail Style* (Addison-Wesley, \$12.95) が出たそうです。外国との電子メールのやりとりをするには、こんな本も必要かも・・・(T.S.)

◆WordCruncher の発売元

ICAME CORPORA List のメールによると、文章解析・検索プログラム WordCruncher は下記の会社から購入できます。古い発売元に連絡して連絡がつかずお困りの方もおありと思い、ここに転載させていただきます。(値段不明)

Johnston & Company, 778 South 400 East, OREM, Utah 84058, USA.

なお同プログラムは ICAME でも発売しています (3,000 NOK, 約 45,000 円)。(I.A.)

◆今、CD-ROM がおもしろい

アメリカから安価な CD-ROM が続々と輸入されて、パソコンショップ (特に DOS/4 専門店) の店頭に並んでいます。パソコン通信でも購入できます。その中には、英語の研究に役立つようなものがたくさんあります。テキストファイルに落とせるものであれば、あっという間に巨大なコーパスになります。(I.A.)スペースの関係で、お寄せ頂いたリストを挙げられないのが残念です。最近 PCMagazine (13/Sept 号) や『ASAHI パソコン』(11.1 号) に CD-ROM 特集があり、身近なものになってきました。(編集子)